

Governor's Monthly Communication

ガバナー月信 2016.03 vol. **09**

3月は「水と衛生月間」です。

世界には飲み水や衛生問題を抱えている国々があります。援助のやり方には、知恵が必要です。問題についての認識を深め、その国の人たちが自立できる方向で支援させて頂ければ幸いです。 いよいよ、今月26日土曜日には国際ロータリー2720地区、地区大会が熊本にて開催されます。 多くの皆様とお会いできることを楽しみにしています。

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2720地区野田三郎

皆さん、こんにちは。RI2720 地区 ガバナーの野田三郎です。

今年度も9か月目に入りまして、3月は「水と衛牛月間」です。

まず、水と衛生(ロータリー6つの重点分野の1つ)についてお話ししたいと 思います。

RIでは、地域社会が長期的に水を確保し、衛生施設を維持できるよう支援するほか、水と衛生に関連する研究支援・人材育成にも力を入れています。現在、世界では十分な衛生施設を利用できない人びとが 25 億人います。また、汚染された水で下痢疾患を患い、命を落とす子供たちが毎日 3.000 人いると言われています。

ロータリアンとして、可能であれば現地の状況も確認の上、ロータリー財団の グローバル補助金を活用して支援していきたいものです。

さて、今月は「ロータリーと私の人生観について⑥」として、「過去の自分~現 在の自分~将来の自分」についてお話をしたいと思います。

現在の自分は、過去の自分の延長線上にありますし、現在の自分の延長線上に将来の自分が描けます。現在の自分が、今突然、出現したのではありません。

また、現在の自分に至るまでには、生まれたゼロ歳から、現在の年齢までの年数を経ている訳ですが、その間には、多くの人との出会いや関わり合いがあって、現在に至っています。

また、現在の自分から将来の自分になるまでには、将来までの年数を経て、その間に多くの人との出会いや関わり合いをもって、将来の自分が創られていくことになります。

過去を振り返って感じることは、現在の自分になるまでには、いろんな失敗や「あいた、しもうた、これはまずかったな。」なんて事がたくさんあります。過去の失敗は、消せない事実で残りますので、それはそれとして自分の心に留めておきながら、大切なことは将来の自分を今から創っていくということであります。

そのためには、現在の自分自身の意識を高め、自己の成長に努めていくことで、 現在の自分を取り巻く人の中から一人でも多くの人からの信頼を得ることです。 誰でも一人ひとりの力は小さいけれど、自分を信頼して貰える一人でも多くの人か らの大きな力を得て、自分の力を大きくして、自分の将来の大きな目標に向かって チャレンジしていく事が大切なことであります。

この事が、奉仕の理想であり、将来の自分は、どうにでも創っていけるものであります。

また、自分の意識を高めるには、多くの人との出会いや多くの人との関わり合いが 必要で、その中から新たな気づきが生まれ、その気づきで活動し、その活動を通し て、人生観や人生哲学が積み上がり、意識が高まっていくもの思います。

こういう事を踏まえて、今年度の RID2720 地区テーマ「ロータリー活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へ繋げよう」~なりたい自分へ近づくためにも~としたところであります。



地区チーム研修セミナー

地区チーム研修セミナー 報告

2016~2017年度地区幹事 中野 裕貴

去る2月13日(土)に地区チーム研修セミナーが、前田ガバナーエレクトの召集、小山地区研修リーダー並びに地区研修委員会の企画によりホルトホール大分にて開催されました。総勢132名の参加がありました。スケジュールは下記の通りです。

13:00	開会 点鐘 国歌斉唱 ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ガバナーエレクト 前田 眞実
13:05	参加者の紹介	ガバナーエレクト 前田 眞実
13:20	地区チーム研修セミナーについて	次年度地区研修リーダー 小山 康直
13:30	国際協議会報告&次年度方針発表	ガバナーエレクト 前田 眞実
14:00	本日の研修について 地区組織の説明&分科会の説明含	次年度地区副研修リーダー 中川 貴夫
14:20	会場移動	
14:30	分科会 第3回次期ガバナー補佐研修会(120分) 次期部門別会議(30分) 次期委員会会議(30分)	次年度地区副研修リーダー 作守 順子 次年度部門長 次年度委員長
16:20	会場移動と休憩	
16:35	分科会報告	各部門長
17:00	地区運営ハンドブックについて	次年度研修委員 早水 琢也
17:15	予算について	次年度財務委員長 園田 勝美
17:25	拡大委員会より	次年度研修委員 片山 勇
17:35	全体質疑	
17:45	アンケート記入	次年度研修委員 吉村 俊彦
17:50	今後の地区行事について	次年度地区幹事 中野 裕貴
18:00	閉会	

今年の地区チーム研修セミナーは各委員会の委員の方にも参加してもらいました。これ はこれまで例のない進め方でしたが、各部門長、委員長には大変好評で、次年度の地区の スタートを切るには絶好の企画でした。改めて研修委員会の皆様には御礼申し上げます。 スケジュールの順にご報告しますと、最初に小山研修リーダーがロータリアンとしての 気概とプライドをもって、地区全体を盛り上げ、エネルギッシュなリーダーとしての企画 力と行動力を期待すると挨拶されました。次に前田ガバナーエレクトよりスライドを使って国際協議会と次年度の方針を発表されました。ちなみに次年度の RI テーマは「人類に奉仕するロータリー」地区スローガンは「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」です。我々はこのことを意識して次年度、取り組まなければなりません。





次に、中川次年度副研修リーダーより、次年度の地区組織の説明等があり、その後、分科会方式にて、第 3 回ガバナー補佐研修会や部門別会議等が行われました。部門別会議では次年度の部門の方針や運営方法、活動計画等が部門ごとに熱心に討論され、今年度から地区組織に採用された、各部門の諮問委員の方たちも適切なアドバイスを送っていて明るい第 2720 地区の未来の姿が見えました。そして、次年度へ向けて、ベクトルを同じにするために作成された地区運営ハンドブックの説明を早水研修委員が行い、新クラブ設立のための情報を片山次年度地区拡大委員長が行いました。最後に吉村次年度研修委員よりアンケートの実施と今後の地区行事について私が説明し、研修セミナーは無事に終わりました。





初の試みでしたが地区を活性化させるにはとても良い手法で、地区の活性化はやがてクラブの活性化に繋がると思います。次年度もこの手法を継承されることを祈念します。

研修セミナーの後は 102 名が参加した大懇親会が行われました。大分キャピタルの後藤会員の生徒によるバレエの踊りのオープニングの後、開会挨拶、乾杯と続き、各部門や委員会ごとに大いに懇親を深めました。次年度素晴らしい一年にするためには皆様のご協力が必要です。心よりご祈念申し上げご報告と致します。

ロータリー財団補助金管理セミナー

ロータリー財団補助金管理セミナー報告

2016-2017 年度ロータリー財団部門長 瀧 満

去る 1月31日(日)、熊本市富合ホール(アスパル富合)にて、 $2016 \sim 2017$ 年度国際ロータリー第 2720地区の "ロータリー財団補助金セミナー"が開催されました。地区内 74 クラブ中 68 クラブより、 198名が参加していただきました。

本セミナーの目的は、地区補助金を受給して事業を計画しているクラブにその手順を理解して頂く事と、地区と各クラブが MOU (Memorandum of Understanding) と呼ばれる覚書を交わすことであります。従いまして、本セミナーに参加していないクラブは受給意思がないものとして、地区補助金の受給申請ができません。





野田ガバナー年度は大分から 21 クラブ、熊本から 17 クラブの計 38 クラブより申請が有り、\$54,185(6,393,830 円)が承認されております。今年度の事業の推移については木村部門長から詳細な資料を準備していただき説明がなされました。その中で、地区内各クラブの寄付状況の説明が有りましたが、残念ながら寄付額 0 クラブが数クラブありました。諸事情があってのことと推察いたしますが、次年度に向け寄付額 0 クラブを無くすこともこの部門の目標として取り組んで参ります。

地区補助金の受給は申請の方法や手続きがかなり煩雑でありますが、地区補助金委員長の 川崎誠治さん(宇城 RC)がパワーポイントを使って、大変わかりやすい説明をしていただ きましたので、参加した皆様もかなり理解を深めて頂いたと思います。 次年度はロータリー財団が設立されてから 100 年の節目の年を迎えます。前田エレクトもこの節目の年を有効に活用して行きたいとの思いから、グローバル補助金を利用しての事業実施のミッションも当部門に頂いております。前田エレクト自ら作成していただいた"ロータリー財団ハンドブック 2016 ~ 2017 年度版"を各クラブに配布しましたので、各クラブでR財団に対する認知度を上げていただくことをお願いいたします。



今回のセミナーでは参加して頂いた方々に R 財団の活動をより多く理解していただく為、現在、第 3 ゾーンポリオ撲滅コーディネーターとしてご活躍の松本裕二様(益田西 RC)の講演をお願いしました。演題は「ポリオ撲滅への道」、ロータリーメンバーの寄付がポリオ撲滅に大いに寄与していることを多くのメンバーが認識していただけたと思います。



最後に本セミナーは出席対象がクラブ会長エレクト、ノミニーであるため、前田ガバナーエレクトを中心に部門の次年度スタッフと今年度スタッフが混同で設営、進行をさせていただきました。永年、第 2720 地区の R 財団部門を率いていただきました木村部門長からバトンを受けるようになった私は次年度部門長として緊張感を持って事業に臨みました。前田ガバナーエレクト、木村部門長の助言と部門スタッフのご支援のおかげで無事セミナーを終了することが出来たこと、また最後までご参加いただき、総評をいただきました野田ガバナーに感謝申し上げ、セミナーの報告とさせていだきます。

第8回全国RYLA研究会

2015-2016 年度 第 8 回全国 RYLA 研究会報告

青少年奉仕部門 RYLA 委員長 井上 邦広

日 時 平成 28 年 1 月 31 日 (土) 午前 10:00 ~午後 16:30

場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター

参加者 全国 27 地区ガバナーもしくは RYLA 委員長・委員など 115 名(登録者数) ロータリーファミリー(RYLArian) 16 名

主催者 大会委員長 南園義一 元国際ロータリー理事ほか実行委員会 24名



東京代々木で上記研究会が開催され、当地区次年度 RYLA 委員長玉田龍一郎氏と参加してきました。

まず南園元国際ロータリー理事による基調講演「RYLA における中核的価値観とリーダーシップ」をいただきました。そこでRYLA の特徴として発足時は「人に対する尊敬と向上心」「地球を愛し発展を祈る精神」を養う活動であったということです。そしてすべてのロータリアンは戦略的計画の中核的価値観を理解し、尊重して青少年奉仕活動を行うべきだとお話しされました。その中核的価値観のなかでリーダーシップについて見識と指導性を発揮し先見性と充実した成果を得ることでロータリーの発展を促すものだと説明されました。リーダーシップの条件として次のようなことを挙げられました。

- ビジョン、目的を持つこと
- 判断力を持つこと
- チームワークを保つこと
- 協調をコーディネートすること
- 人間性に優れていること
- 異なる意見を尊重すること
- 率先して実践すること
- 認証、確認、広報を大切にする



そしてリーダーシップについてドラッカーの言葉を紹介されました。

「人の水準を高め、成長の水準を高め、通常限界を超えて人格を高めることである。そのようなリーダーシップの基盤として行動と責任についての厳格な原則、成果について高度な基準、個人として人と仕事に対する敬愛を日常の実践によって確認していくものである。|

最後に全国 34 地区の中でセミナーを開催されているのは 28 地区あるということです。 まずは全地区が開催されることも大切ですが、はたしてそのセミナーを行うに当たり、個々 のロータリアンやクラブがこのリーダーシップについてほとんど認識されていないのではと いうことでした。 つづいて大会副委員長 御手洗美智子 元国際ロータリー RYLA 委員会委員長から「日本のRYLA の今後について」のお話がありました。そこで 2014 年 10 月の国際ロータリー理事会決定事項「国際 RYLA の廃止」までの経緯と同時に事務総長に再開の養成を行ったこと、そして 2015 年 1 月の理事会で新世代リーダーサミット「Young Leaders Summit」がソウル国際大会で 2016 年 5 月 27 日にホスト国プログラムとして実施されることを紹介されました。私は国際大会に先立ち「国際 RYLA」が開かれていたということ、そしてその大会に日本から学生が参加していたということなど初めて知りました。またその参加者は「RYLArian」と呼ばれネットワークも持っているということです。

この「Young Leaders Summit (YLS)」については各クラブに地区からご案内があったと思いますがソウル国際大会にボランティアとして参加を希望される 19 歳以上の若者を募集しているということです。そこでは大会期間中の宿泊費や食事などが受けられるほか、世界中の若者との交流が得られるということです。

昼前後は先ほどの RYLArian5 名から「セミナー参加」の報告がありました。なかでも D2750 の発表者は高校生の時に参加した国際 RYLA セミナーが契機となって自分の将来の方 向性が明確となったということでした。その後東京大学に進学、そしてソウル国際大学、北京 大学に留学して学び、東アジアの平和に役立つ仕事をしたいということでした。

そのあと分科会(テーブルディスカッション)を行いました。私が参加したテーブルは D2580 鈴木喬ガバナー、D2770 井原實ガバナーほか 7 地区の RYLA 委員長や委員で会議を 行いました。各地区が行ったセミナーについて特徴、課題について報告を行い、それぞれについて質問や意見を出し合いました。

- D2670 兵庫 2680 地区と合同開催で小豆島に3泊4日 予算は400万
- D2840 ホストクラブが主催し体験型のセミナー
- D2580 来年度 RYLA 委員会を発足させる。東京・沖縄
- D2760 参加者 120 名 年齢層は 16 ~ 30 歳 人数が増えると食事に時間が取られる
- D2550 一般参加者と別にして日帰りの高校生 RYLA を企画している
- D2750 講演者も受講牛もスキルが高い
- D2770 研修旅行的なセミナーを改める取り組み RYLArian の育成?

今年度、当地区でも久しぶりにセミナーを開催することができましたが今後も継続していくためには参加者にとって楽しいものであることはもちろんですが、参加することで将来の目標を達成させるためのスキルに何か役立つ内容にすること、そしてそれを広めていくことに協力的になってもらうこと、そして何より各ロータリン、クラブのご理解とご協力が不可欠だと思いました。各クラブに参加者の感想などを掲載した報告書を後日送らせていただきますので、ぜひご覧になっていただき受講生推薦よろしくお願いいたします。次年度は同じ青少年奉仕部門 青少年交換委員長を務めますが引き続き RYLA についても参加したいと思います。

南園義一氏の発表ファイルが地区サイトからダウンロード出来ます。

CLICK!

米山記念奨学会

一期一会~米山奨学生と語る夢~

宇佐八幡ロータリークラブ クラブ奉仕委員会 委員長(会長エレクト)時枝小枝子

我がクラブでは、今年度、米山記念奨学会の世話クラブとして韓国からの留学生をお世話 しています。これは、クラブ設立以来初めての取り組みです。

1月15日のクラブ例会のプログラムが宇佐市長である是永修治氏の卓話という事もあり、地区内の米山奨学生にもクラブ例会へお誘いしたところ、4名の学生が出席。ほとんどの学生が宇佐市は初めてという事でした。

まず、是永市長の卓話「宇佐市の将来の夢・目標」を聞いていただき、その後、市長を囲んで「ポリオ撲滅まであと少し」のポーズで記念撮影。例会後は、「門前町四日市」の東西両別院をガイド付きで散策。四日市人形の絵付け体験もしていただきました。

その後、事前に計画していた小学生児童との交流会では、お互いの自己紹介後、一緒に歌ったり、ゲームをするなどして子ども達にもグローバルで貴重な経験をしてもらいました。この様子は、地元新聞にも取り上げられました。

夜は、クラブ会員も大勢参加して今や全国ブランドとなった「宇佐からあげ」や味ーねぎの「ねぎ焼き」「ねぎしゃぶ」を堪能してもらい、お互いに交流を深めました。

今年度は世話クラブを受けたことで優秀な留学生と交流ができて、ロータリー米山記念奨学会の意義を大いに感じさせられました。奨学生の皆さんは卒業を間近に控えており、今日の交流を日本での楽しい学生生活の思い出の一頁に加えていただければ大変嬉しく思います。 そして彼らの今後の国際社会での活躍を心から願っています。



米山記念奨学会

第 2720 地区米山学友会設立総会及び設立記念パーティー報告

米山記念奨学会 米山学友委員長 髙倉 康弘

日 時 平成28年2月7日日曜日

場 所 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

設立総会(40 名出席) 設立記念パーティー(107 名出席)



平素より米山記念事業のご理解とご協力ありがとうございます。この度、第 2720 地区学友会単独設立における設立総会と設立記念パー

までご連絡ください。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

ティーが開催されました。設立総会には野田ガバナーをはじめ多数のパストガバナー、地区関係者、地区米山委員立会の下、学友、奨学生たちで開催され無事にスタートを切ることができました。続いて設立記念パーティーでは総会出席者に加え来賓に熊本県立大学学長 古賀 実様、熊本大学関係者様、第2700地区よりガバナーノミニー 安増 惇夫様、九州学友会の皆様をお招きし、地区外関係者、クラブ関係者と合わせ多数のご列席を賜り盛大に開催されました。心よりお礼申し上げます。また設立までの間、多くの方にご支援、ご協力、ご寄附等いただき誠にありがとうございました。これからは米山記念事業の発展のために、単独設立の目的の一つであるロータリアンと学友会の交流増を目指して学友会が活性化していけるように支援していきたいと思います。これからぜひ学友会を活用してください。卓話、行事参加、連絡を取れなくなった元奨学生の問合せ等。合わせて学友会の賛助会員(年会費

5.000 円) の募集もロータリアンから募っています。下記問合せ先、もしくは地区米山委員

第 2720 地区学友会会長 全 紅女

T E L: 090-8225-6742

e-mail: yoneyama2720@gmail.com





※平成 28 年 2 月 20 日現在

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。 ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。 閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承 ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を 致します。

職業奉仕を学ぶ

「会社は誰のものか」

深川純一/2015/16p/(職業奉仕を学ぶ)

「職業奉仕月間に思うロータリーのこころ」

中谷研一/2016/3p/(D.2550月信)

「職業奉仕活動の実例」

保延輝文/2016/2p/(D.2820月信)

「職業奉仕について」

岩田勝美/2016/1p/(D.2630月信)

「企業の社会的責任 (CSR) について」

安平和彦 / 2015 / 10p / (職業奉仕を学ぶ)

「職業奉仕月間について思う事」

梅津敏光/2016/1p/(D.2800月信)

「職業奉仕月間に因んで 新入会に向けて」

福田武男/2015/4p/(D.2510月信)

「『四つのテスト』は職業奉仕の哲学」

坂本俊雄/2015/3p/(ロータリーへの私の想い)

ロータリー文庫[上記申込先:ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階/開館:午前10時~午後5時(土日祝祭日休館) TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp

お知らせ

今月は告知はありません。

入退会者のお知らせ

※平成 28 年 2 月 20 日現在

入会者 新会員のご紹介をいたします。



山鹿 RC 飯川 博文

職業:金属加工 2016.1.19 入会 推薦者 坂元博二



山鹿 RC 栗原 雅秀

職業:人材派遣 2016.1.26 入会 推薦者 渡辺正伸



荒尾 RC

吉永 晃一郎 職業:製網業

2016.2.3 入会 推薦者 宮崎勝友

入退会者のお知らせ

入会者 新会員のご紹介をいたします。



熊本 RC 朝長良之

職業:航空運送 2015.6.5 入会 推薦者 泉冬星



竹内 淳一郎

職業:中央銀行 2015.8.14 入会 推薦者 副島隆



天草中央 RC 井立 伸一 職業:小学校 2016.1.7 入会



湯布院 RC 冨永 希一 職業:旅館 2015.7.1 入会 推薦者 田中皆人



大分南 RC 大塚 武史 職業: 牛命保険 2015.11.20 入会 推薦者 馬場博史



大分中央 RC 藤澤 卓弘 職業:自動車板金整備 2015.8.18 入会 推薦者 藤田千克由



大分キャピタル RC 三重野 徹

2015.11.4 入会 推薦者 中野裕貴



熊本 RC 緒方 正朋

熊本 RC

山下 信二

職業:旅客鉄道

2015.8.14 入会

推薦者 木下修

職業:ゴルフ場 2015.7.10 入会 推薦者 泉冬星



中津平成 RC 鎧坂 浩

職業:不動産管理業 2016.1.7 入会 推薦者 長野修士 黒瀬孝一

湯布院 RC 坂本 光広 職業:建築材料配布 2016.2.3 入会

推薦者 松尾巧

大分南 RC



三股 正幸 職業:弁護士 2015.12.11 入会 推薦者 中島拓 大分中央 RC



小串 康博 職業:土木請負業 2015.12.1 入会 推薦者 隈田英樹



荒木 亮





熊本 RC

福元 秀典 職業:電気通信工事 2015.8.7 入会 推薦者 福田稠



八代南 RC 毛利 美廣

職業:調剤薬局 2016.1.12 入会 推薦者 中川逸男 宮川誠也



中津平成 RC

吉岩 徹哉 職業:歯科技工士 2016.1.7 入会 推薦者 辛島崇



大分南 RC 江藤 稔明

職業:情報処理業 2015.9.4 入会 推薦者 中島拓



大分中央 RC 光浦 高史 職業:設計

2015.8.18 入会 推薦者 財津公明



大分キャピタル RC 後藤 真吾 職業:イベント企画

2015.1.14 入会 推薦者 高見裕司 津久見 RC



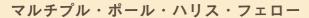
姫野 秀一 職業:胃腸科医

2016.1.26 入会 推薦者 麻生英二

退会者

クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類
荒尾	濱田 悟	製鋼業	牛深	村田 昭三	船舶用品販売業
肥後小国	高野 香	不動産賃貸業	大分	村岡 修治	旅行業
熊本東	蓮田 晶一	外科医	大分キャピタル	渡邉 愛子	老人福祉
熊本南	塩井 泰明	不動産	臼杵	若林 純一	観光サービス
水俣	髙橋 亮治	通運事業			

寄付金のご協力感謝いたします。





園田 勝美 大分キャピタル RC (1 回目)



立花 旦子 大分キャピタル RC (4 回目)

ポール・ハリス・フェロー



野田 政治 玉名RC



樋口 友昭 大分キャピタルRC

米山功労者



島田 眞一 中津中央 RC

物故会員

深く追悼の意を表しご冥福を祈ります。



松木三男 会員 (熊本東南 RC) 2015年12月逝去 (享年79歳) ロータリー歴 15年

2016年1月 例会出席報告

グル		/AI	山麻赤	通算			会 員				グル		Æ	山麻赤	通算		会		汝		
ループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)		年 初 (7/1)	当月末	入本 会年 者度	退本会年者度	増本 減年 度	女性 会員数	ループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)	出席率 (%)	年 初 (7/1)	当月末	入本 会年 者度	退本 会年 者度	増本 減年 度	女性 会員 数
	山鹿	3	71.72	73.35	31	34	2	0	3	5		中津	4	94.92	92.61	59	59	1	1	0	3
熊本	玉名	4	75.46	70.48	44	46	2	0	2	1		日田	4	72.08	75.86	61	60	0	1	-1	3
県第	荒尾	4	77.63	80.25	40	41	2	1	1	2	大分	中津中央	3	93.06	94.72	25	25	0	0	0	1
- AD	玉名中央	4	67.50	83.45	23	21	0	2	-2	3	県第	日田中央	4	90.54	89.94	36	37	1	0	1	4
	(4RC)		74.09	76.14	138	142	7	3	4	11	=	玖珠	4	73.86	75.90	22	22	1	1	0	1
	阿蘇	4	80.00	82.54	32	33	3	1	1	4		中津平成	4	81.25	76.48	24	26	2	0	2	0
	肥後大津	3	79.17	79.17	24	24	0	0	0	3		(6 RC)		84.20	84.39	227	229	5	3	2	12
熊	菊池	4	85.71	89.11	25	26	1	0	1	0		豊後高田	4	96.57	98.32	47	47	0	0	0	0
本	肥後小国	4	67.31	68.17	15	14	0	1	-1	3	大分県第二	宇佐	4	91.13	91.68	33	32	0	1	-1	1
県第一	熊本菊南	4	97.44	93.96	10	10	0	0	0	1		杵築	4	85.00	78.52	17	17	0	1	0	2
_	熊本 '05 福祉	4	78.57	79.73	14	15	0	0	1	6		くにさき	4	75.00	71.27	19	21	2	0	2	3
	熊本りんどう	4	83.33	79.06	17	18	1	0	1	2		宇佐八幡	4	90.63	87.99	32	32	0	0	0	7
	(7 RC)		81.35	81.75	137	140	7	4	3	19		宇佐2001	4	86.73	88.54	31	29	0	2	-2	2
	熊本	4	90.00	90.01	78	83	5	1	5	0		(6 RC)		89.18	88.38	179	178	3	4	-1	15
熊本	熊本東	4	86.36	89.11	36	36	0	1	0	0	大公	別府	4	100.00	100.00	33	36	3	0	3	2
	熊本北	4	80.00	76.79	10	10	0	0	0	0		別府北	4	100.00	100.00	32	35	1	0	3	0
	熊本東南	4	82.07	81.49	40	39	0	1	-1	0		別府東	4	83.46	84.38	39	41	1	0	2	2
県第	熊本城東	3	81.90	90.96	34	36	2	1	2	3	分県第	日出	3	71.43	73.37	16	16	1	1	0	1
三	熊本グリーン	3	62.90	73.42	22	22	0	0	0	2	第三	別府中央	3	84.21	81.36	27	28	1	0	1	5
	熊本平成	4	70.83	70.39	24	24	1	1	0	2		湯布院	4	77.78	76.79	10	10	0	0	0	0
	熊本水前寺公園	4	63.89	69.17	20	20	0	0	0	11		(6 RC)		90.00	89.09	157	166	10	1	9	10
	(8 RC)		81.30	83.64	264	270	11	5	6	18		大分	4	96.97	91.21	52	54	2	1	2	6
	熊本南	3	82.94	86.97	59	61	4	2	2	0	大分県第四	大分東	4	95.61	94.80	33	34	2	2	1	0
AF.	熊本江南	4	100.00	99.71	51	53	2	1	2	1		大分臨海	3	92.31	91.36	38	40	2	0	2	1
熊本	熊本西南	4	91.23	95.73	41	46	5	0	5	0		大分南	4	94.85	90.40	34	37	3	1	3	0
作県第四	熊本西	4	88.64	94.59	9	11	0	0	2	1		大分中央	4	100.00	100.00	63	66	3	1	3	0
四	熊本中央	4	96.67	98.05	26	30	2	0	4	3		大分 1985	3	82.22	80.59	13	15	2	0	2	1
	熊本西稜	3	68.12	75.62	25	23	0	2	-2	4		大分城西	4	100.00	99.07	22	22	2	1	0	2
	(6RC)		90.41	93.03	211	224	18	5	13	9		大分キャピタル	4	91.86	92.96	44	45	2	1	1	9
	八代	4	90.53	90.06	67	69	2	0	2	0	大分県第二	(8 RC)	2	95.68	93.86	299	313	22	8	14	19
能	八代北	4	74.07	67.09	21	21	0	0	0	3		竹田	2	87.50	78.18	23	23	1	1	0	0
熊本県第五	八代南	4	75.44	70.82	43	44	2	2	1	1		佐伯	3	97.33	92.19	27	27	1	2	0	2
第五	宇土	3	65.00	64.62	20	20	0	0	0	4		臼杵	4	81.82	83.83	32	32	1	1	0	3
1	八代東	4	90.00	90.57	41	42	1	0	1	4		津久見	4	84.24	86.37	36	42	2	0	6	2
	宇城	4	73.00	77.25	28	28	2	2	0	1		豊後大野	3	71.11	70.14	15	15	0	0	0	3
	(6RC)	4	81.82	80.13	220	224	9	5	4	13	1	臼杵中央 佐 MARINE	4	70.00	68.15	30	30	0	0	0	0
	人吉 水俣	4	79.58	89.43	64	63		2	-1 1	4		佐伯 MARINE (7 RC)	4	76.61	70.61	31	31	10	0	0	11
熊	多良木	4	86.54 82.42	77.95 77.30	26 27	25	0	2	-1 -3	3		大分33尺計		80.72 88.53	79.23 87.38	194 1056	200 1086	10 50	20	30	67
本県	芦北	1	92.31	87.24	26	24		4		0		74R C総計		84.94		2348			54		154
本県第六	人吉中央	4	85.19	88.29	31	26 29	0	2	-2	3		74日 C 形心口		04.94	04.09	2340	2403	111	34	37	134
	(5 RC)	4	82.59	85.29	174	167	3	10	-7	10	Г										$\overline{}$
	本渡	2	87.50	81.05	39	39	2	2	0	3	♦ 内女性会員数7月1日/153名 1月末154名										
	牛深	3	80.25	77.29	25	27	1	0	2	1											
熊	西天草	4	79.73	79.37	21	21	0	0	0	0		入会:0名 退会:1名 増減:1名									
熊本県第七	天草中央	3	80.83	78.81	41	43	2	0	2	1		•		- 11	~	. 11	- 14//		-		
第七	天草パールライン	4	53.41	57.41	22	22	0	0	0	2	۱ ٔ										
	(5 RC)	,	75.88	75.58	148	152	6	2	4	7											
	(5.1.5)		, 5.00	, 5.50	1 10	132	0			,	1										

熊本41RC計 81.83 82.86 1292 1319 61 34 27 87